



公益財団法人 名古屋産業科学研究所
第41回産業科学フォーラム

日 時 : 2022年1月11日(火) 14時~15時20分

場 所 : オンライン方式で開催

趣 旨 : 日本の塑性加工技術について概観し、製品の高精度化、高品質化、高付加価値化に関わる最近の技術開発について紹介する

講演プログラム

挨拶 (14:00~14:05) 主催者

講演 (14:05~15:15) 石川 孝司 上席研究員 (名古屋大学名誉教授)

講演タイトルおよび要旨

「塑性加工による部材軽量化・高機能化」

塑性加工は、自動車製造の基盤技術の一つとして自動車産業との関わりが歴史的に強く、大量生産の手段として広く普及した。昨今の多様化、グローバル化のニーズに対応すべく多品種少量生産において、単に生産性を追求するだけでなく、寸法精度や表面性状、材料特性などの品質に付加価値を付けた加工技術が開発されている。講演では製品の高精度化、高品質化、高付加価値化に関わる塑性加工技術を紹介する。

キーワード : 塑性加工、部材軽量化、高精度化、高品質化、高付加価値化

コロナウイルスの感染は収まってきておりますが、今回もオンライン方式で開催します。

参加費は無料です。参加を希望される方は

公益財団法人 名古屋産業科学研究所・研究部

E-mail: dor@nisri.jp

へご連絡ください。科学技術に興味のある方のご参加を歓迎します。

※WEB 申込みの場合は、「お問い合わせ内容」に「第41回産業科学フォーラム参加申込み」と記入してください。また、「必須項目」の記入もお願いします。

*聴講希望のご連絡をいただきますと、後程研究部から招待 URL などをお送りします。